



衆議院議員  
あべ俊子



自民党政務調査会副会長  
参議院議員  
たかがい恵美子



自民党副幹事長  
参議院議員  
石田まさひろ



自民党副幹事長  
衆議院議員  
木村 やよい

明けましておめでとうございます。令和三年の新春を迎えるにあたり、ご挨拶させていただきます。

栃木県看護連盟の皆様には、昨年より、新型コロナウィルスとの闘いの最前線に立ち、日本国民のいのち・暮らしをお守りいただいていることに、心より感謝申し上げます。

ご自身の感染リスクがある中、患者最優先で業務されている日々の積み重ねによって、医療崩壊を起こすことなく、新しい年を迎えることができました。昨年は、こうした皆さまのご尽力に対し、十分でないながらも、慰労金や助成金の形で、ご支援させていただきたく、関係各所との協議に奔走した一年でございました。

新型コロナウィルスとの闘いは長期戦となり、新しい社会を模索している最中でございます。臨床、教育、行政の現場よりご意見いただき、Withコロナ時代を皆さんと進んで参りたいと存じます。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。栃木県看護連盟の皆様並びにご家族の皆様におかれましては、昨年来の感染症有事への対応等、公私ともに大変なご負担をおかけしております。厳しい自制と自粛を続けながら、いのちの最前線で国民の生命と暮らしをお守りいたしておりますことに、心から感謝を申し上げます。昨秋より政調副会長として、主に厚生労働及び文教科学スポーツ分野の政策を担当するとともに、新型コロナ対策本部副本部長として現下の感染症有事対策とガバナンス体制の構築に携わり、また行政改革推進本部役員として菅政権が進める規制緩和とデジタル化推進に関する与党の政策提言とりまとめに関わさせていただいております。人々に幸せを運ぶ看護職の笑顔を守り、一人ひとりが存分に役割を発揮できる環境を実現すべく、本年も鋭意努力して参ります。

皆様にとって、いのち輝く健やかな年でありますようご祈念申し上げます。

栃木県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。2021年がすばらしき一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は新型コロナウィルスの蔓延により、私達看護職は医療介護の現場ではウイルスと、プライベートな場所でも日々不安と戦ってきました。現場から多くの声を頂き、活動を続けた1年でもありました。その中で看護職においては慰労金が支給されるなど、以前よりも、専門性に注目が集まるようになりました。待遇が悪化している方もいる中、看護職全体の処遇改善にさらに力をいれてまいります。

また昨年9月に、参議院において厚生労働委員会筆頭理事と参議院自民党国会対策委員会の副委員長を拝命しました。気を引き締めて責務を全うしてまいります。

私の政治信念は「現場」とともにあります。看護職が「今日も良い看護ができた!」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力してまいります。

今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

このたび自民党副幹事長を拝命しました。菅総裁・二階幹事長をお支えしてまいります。また、政調で新設された女性活躍推進特別委員会(森まさこ委員長)で事務局長に就任しました。皆さまのご期待に添えるよう、これからも力を尽くしてまいります。

11月20日、衆議院厚生労働委員会で質問しました。内容は、

- ①保健所の保健師増員について
  - ②アフターピールのアクセス改善と助産師の活用について
  - ③特別養子縁組制度のさらなる充実について
- です。

第2次補正予算では、慰労金として直接手当が実現しました。これは看護界史上なかったことです。これを特例にせず、超少子高齢社会の医療提供体制のキーパーソンである看護職のモチベーションの維持のためにも、看護の専門性が正しく評価されるよう、引き続き、発信してまいります。

看護師・保健師出身の国会議員として、皆さまの健康を守りぬけるようがんばります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。